

まほろば 12月のイベント予定

- こんなこと やりますよ! -

**まほろばで
年賀状をかこう**

今年の年賀状は、まほろばでかいてみませんか?
とき: 12月14日(土) ~ 28日(土)
 常時開催

「オリジナル
消しゴムスタンプをつくらう」

とき: 12月21日(土) ~ 23日(月・祝)

消しゴムをすずって、オリジナルのスタンプをつくるよ。
 年賀状につかってね。(彫刻刀を使用します。)

※ はがきをご持参ください。

**まほろば冬の
クイズ探検**

12月14日(土) ~ 1月13日(月・祝)

1月4日(土) ~ 13日(月・祝)は
お年玉クイズにかかわるよ!

2館合同クイズラリー
 まほろばとゆめおーれのクイズに
 答えると記念品がもらえます

定例清掃

とき: **12月8日(日)**
 午前9時~10時まで

集合場所: 白山平泉寺歴史探遊館 まほろば

内容: 白山国立公園・国史跡平泉寺の
 清掃を行います。

※ 参加者は、竹ぼうきや手袋、カマを
 ご持参ください。

最終月の今月は清掃終了後、
 膝汁のふるまいがあります。

ゆめおーれのクイズは企画展「世界
 へとどけ! 勝山シルク」(1/13まで)から。
 ※ゆめおーれ勝山ミュージアムゾーンは観覧料が必要です。
 ※くわしくは、はたや記念館ゆめおーれ勝山へ
 TEL.0779-87-1200

古代から日本に伝わるくみひもの技術を
 体験しませんか? 中世の日本には、くみひもの職人
 さんもいたようです。

くみひもをつくらう

とき: **12月8日(日)**
 午前10時~午後4時まで
 体験料: 1回100円

**わたしの町のたからもの
コンクール 入賞作品絵画展**

とき: 11月24日(日) ~ 12月28日(土)

「絵で伝えよう! わたしの町のたからもの」(ふくいユネスコ協会・福井
 テレビ主催)の入賞作品(全40点)絵画展をまほろばで開催していま
 す。この絵画展は、人類にとってかけがえのない宝物である世界遺産
 を守り、後世に伝えていく活動とともに、身近な文化や自然、歴史など

を大切に作る心を育む活動の一環として、「世界遺産も!
 身近な物も!」をキャッチフレーズに毎年開催していま
 す。対象は、小・中学生で、夏休みを利用して絵を描いて
 もらいました。参加した市は、勝山市・敦賀市です。

- 勝山市の応募総数 576点
 (小学校368点・中学校208点)
- 勝山市優秀作品 入選20点、準入選20点



1月予告 雪中写真講座

とき: 1月19日(日) 9時~12時30分

講師: 前園泰徳氏 ※要申込

冬の平泉寺の
 自然観察をしながら、
 写真撮影をします。
 雪の中の平泉寺や
 発掘現場を体感
 できます。

国史跡平泉寺の整備情報誌

平泉寺かわら版

No. 62 (2013年11月号)

【発行】勝山市教育委員会史蹟整備課
 【発行日】平成25年11月28日
 【ご意見・ご要望は下記まで】
 史蹟整備課
 電話:0779-88-8113(直通)
 メール:shiseki@city.katsuyama.lg.jp
 白山平泉寺歴史探遊館まほろば
 電話:0779-87-6001
 メール:mahoroba@city.katsuyama.lg.jp



まるで森の中にいるような
 トークショーとコンサート...

アートで観る、聴く
 白山平泉寺
 「絵画と音楽のタベ」

プロローグ~Aricoさんによるショパンの調べ~
 -11月8日勝山市民会館大ホールにて-

—11月8日、勝山市民会館大ホールにて開催されました—

アートで観る、聴く白山平泉寺—絵画と音楽の夕べ—

■これまで、平泉寺は「中世の宗教都市」という側面から学術的にとらえてきました。これにより、熱烈な平泉寺ファンが増えました。今回は、平泉寺を絵画と音楽を通して、アートの側面からとらえてみよう、平泉寺にまつわる『絵画と音楽の夕べ』を企画しました。

■イベントのファシリテーター（案内役）は、岐阜県の観光を推進してこられた古田菜穂子さんです。古田さんは、「地域の宝物である白山平泉寺を新たに見直し、地域の誇りとして市民一体となった平泉寺の保存活用に向けた取り組みや世界遺産登録の機運を盛り上げましょう」とコメントされました。

■第1部として、坂井昇画伯（日本画家）が登壇され、世界各国の世界遺産をまわられて絵を描かれた時の思い出と、平泉寺を訪ねた時の印象や世界遺産へ向けての道筋について語られました。



坂井画伯のトークショー



平泉寺を語る坂井画伯



坂井画伯が描かれた絵画『幻影平泉寺』についてコメントされる山岸市長



Aricoさんのピアノコンサート

この後、引き続いて、松村学芸員が平泉寺に寄せる熱い思いやその魅力について語りました。ここで、坂井画伯と山岸市長が登壇され、坂井画伯が描かれた絵画『幻影平泉寺』が観客の前ではじめてお披露目されました。

■第2部では、Arico(山下有子)さんのピアノコンサート『出逢いとはじまり～音で感じる白山平泉寺』です。

第1部で披露された坂井画伯の絵画から感じた



最後に出演者全員で一言コメント

即興演奏と共に、Aricoさん作曲の平泉寺のイメージに合った曲が演奏されました。

■エピローグでは、出演者全員による一言コメントがあり、会場からは出演者および素敵なステージへの称賛の拍手が送られました。



平泉寺の魅力を話される坂井画伯

して楽しめました。

■坂井画伯は、今回のイベントに伴い、平泉寺白山神社拝殿の絵を描かれています。その絵は、白山平泉寺歴史探遊館まほろばに展示されています。ぜひ、ご覧になってください。

■9日は、坂井昇画伯と一緒に史跡平泉寺を巡る催しが行われ、約20名の参加者が小春日和の穏やかな天候の中、平泉寺白山神社境内や南谷発掘現場を散策しました。

坂井画伯は、御手洗池や拝殿、本社の前で、参加者に平泉寺が持つ豊かな雰囲気と不思議な魅力について熱く語られ、参加者と意見交換をするなど



絵を描かれた時の状況を話される坂井画伯

まほろば 通信 - こんなこと やってますよ! -

11月は、比較的天候にも恵まれ、まほろばにもたくさんのお客さんに来ていただきました。



9日～10日は、「手づくり市in奥越前」(手づくり市in奥越前実行委員会主催)がまほろばの館内外で開かれ、手づくり品の展示・販売が行われました。出品者やお客さんからは、「手づくり品がならんでい風景は、平泉寺の雰囲気とぴったりだ」といった感想もいただきました(左写真)。

9日には、「戦国越前・若狭 朝倉氏ゆかりの地をめぐる」(戦国ふくいの文化遺産活用実行委員会主催)もあり、平泉寺のご研究で著名な松浦義則氏の講演会と、平泉寺の見学会がありました(右写真)。



16日には、「ボロンのコンサートとトークショー」(白山平泉寺サポーターズクラブ共催企画)が行われ、陶芸家故加藤唐九郎氏の御愛孫加藤高宏氏と宝珍学芸員のトークショー、加藤氏がギターをされているデュオ「ボロン」のコンサートがありました(左写真)。